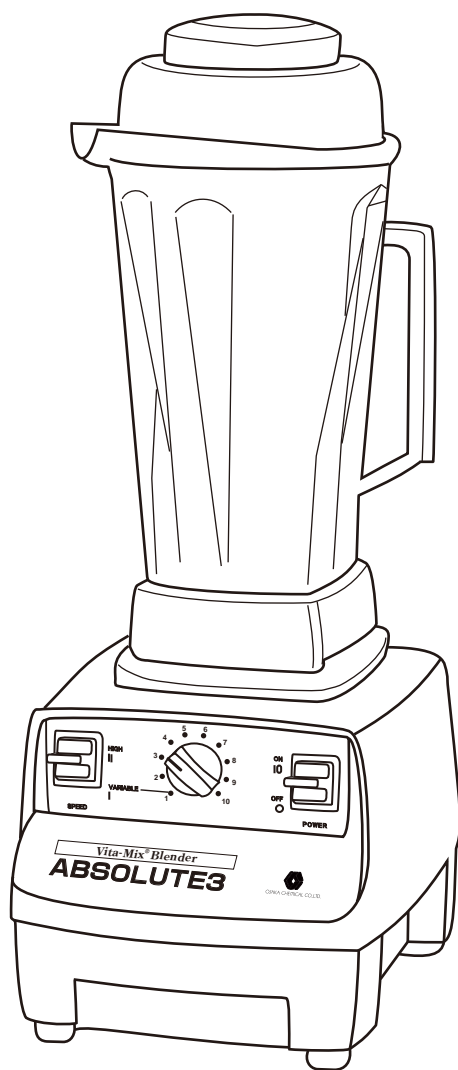


# ***ABSOLUTE BLENDER***

アブソルートブレンダー

ABS-V

取扱説明書



Vita-mix

## アブソルートブレンダー

この度は Vita-Mix アブソルートブレンダーをご購入頂き、誠にありがとうございました。  
本機は実験、研究用の強力な高速粉碎機です。 本機を正しく事故のないよう  
お使い頂く為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さいますようお願い致します。

図 -A

[各部名称]

A  
容器  
セット

B  
パワー  
ユニット

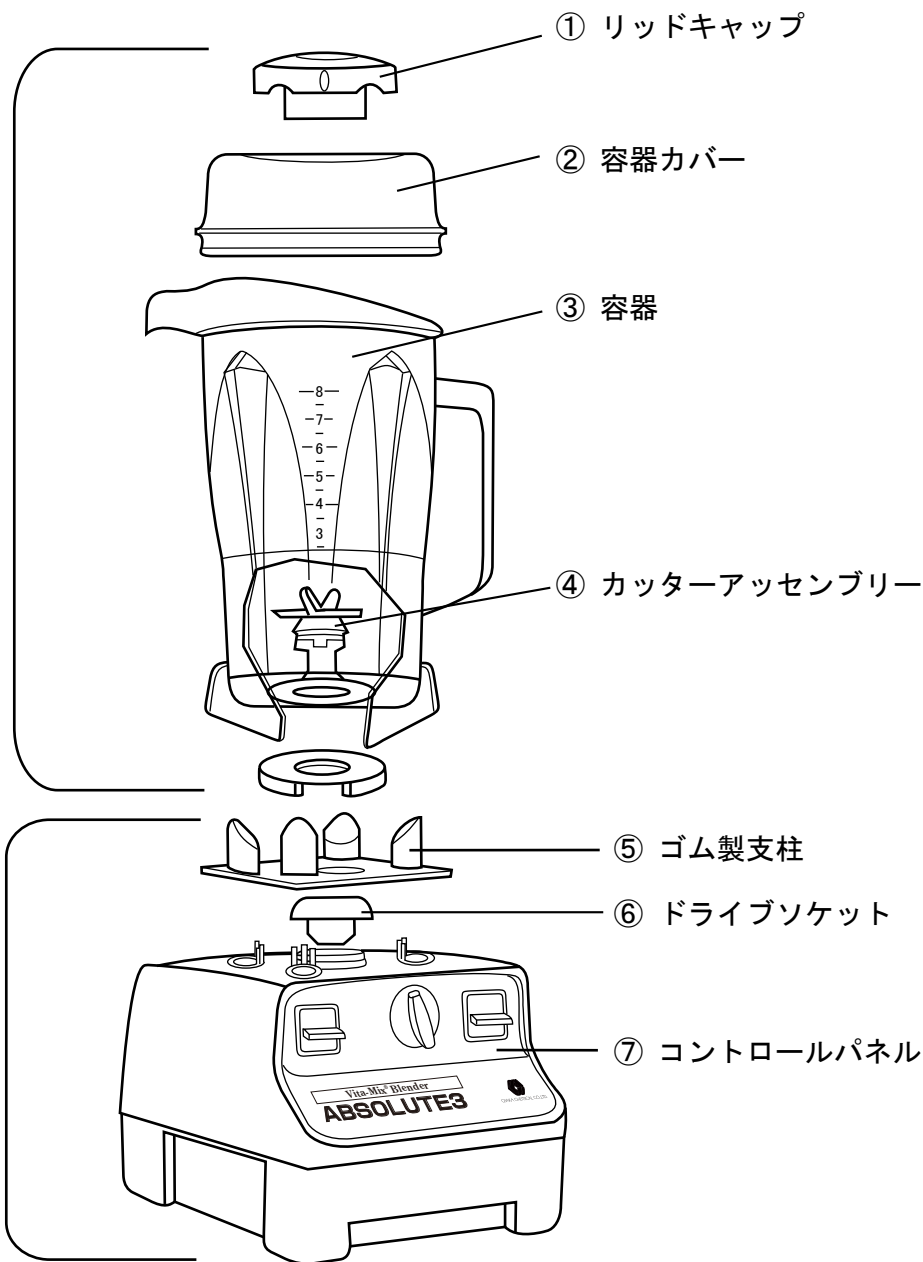


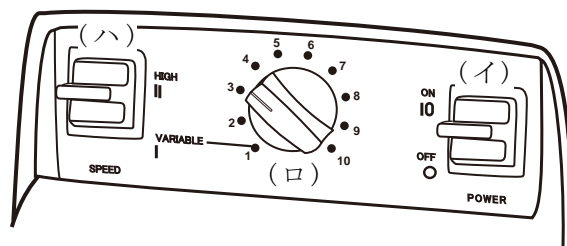
図 -B

⑦ [コントロールパネル]

(イ) メインスイッチ

(ロ) 可変速度ダイヤル

(ハ) HIGH/VARIABLE スイッチ



操作

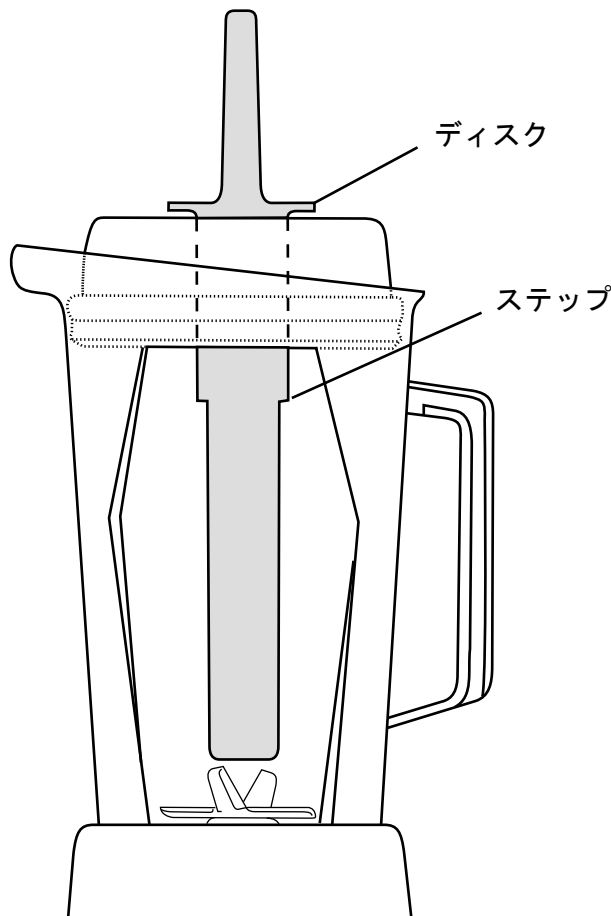
1. 図-Bよりメインスイッチのスイッチ(イ)がOFFの位置にあるのを確認して下さい。  
もしスイッチがONの位置にあるのなら、OFFの位置に戻しておいて下さい。
2. 図-Aより容器セット(A)をパワーユニット(B)から外して下さい。そして容器セットから容器カバー②を取り外し、試料を入れ容器カバー②をセットして下さい。  
この時リッドキャップ①も容器カバーにセットしておいて下さい。
3. セットし終えた容器セットをパワーユニットの4つのゴム製支柱⑥にきっちりとベースの4つの切り込み溝が全て入るようにセットして下さい。
4. 本機のプラグをAC100Vのコンセントに差し込んで下さい。その際には必ずアースをお取り下さい。
5. まず、コントロールパネル⑦のHIGH/VARIABLEスイッチ(ハ)を「VARIABLE」に切り替えて下さい。次に可変速度ダイヤル(ロ)を1に戻しておいて下さい。
6. コントロールパネル⑦のメインスイッチ(イ)をONにして稼働します。試料が詰まったり、モータが止まったりする異常がないのを確認しながら、可変速度ダイヤル(ロ)を1から徐々に上げていき希望の速度で粉砕して下さい。
7. 稼働中にHIGH/VARIABLEスイッチを「HIGH」に切り替えると最高回転(24,000rpm)になります。
8. 粉砕作業が終わったら、メインスイッチ(イ)をOFFします。
9. 機械が完全に止まったら、コンセントから電源コードのプラグを外します。そしてパワーユニットから容器セットを取り外し、試料を取り出して下さい。

## ◆タンパー

タンパーはブレンド中に気泡が発生するのを防ぎ、適正回転を維持させます。また運転中にブレードの周りに試料を押し込むのにも使えます。

### 〈使用方法〉

- 容器カバー②をしっかりと閉めて中央のリッドキャップ①を外した時のみ使用出来ます。
- リッドキャップ部分からタンパーを差し込んだ時、ブレードに当たらないように、ディスクがついています。
- ブレンド中にタンパーを使用している時は、容器の2/3以上は試料を入れないで下さい。
- オーバーヒートを防ぐ為に、タンパーを入れたまま30秒以上運転しないで下さい。
- 時々タンパーを垂直に入れておくだけでは試料がうまく混ざらない事があります。その際はタンパーを容器内側の周りや角に向けて傾けて下さい。



※タンパーには小さなステップがついています。このステップは小さな容器にタンパーを使用する際、ブレードとタンパーが接触するのを防ぎます。

## ⚠ 注意

### 熱いものを処理する時は常に

- 十分注意して下さい。吹き出してくるものや、湯気でやけどをする危険があります。
- 容器カバーとリッドキャップを閉めて下さい。スイッチを入れた瞬間に中身が吹き出すのを防ぎます。
- 低速スピードで開始し、HIGHスピードに切り替えて下さい。熱いものを入れたまま、決してHIGHスピードで開始しないで下さい。

# 容器のお手入れ

## 使用後の洗滌

アブソルートブレンダーを使用された後は、下記の手順で使用容器を洗滌して下さい。

- I. 予備洗滌（水又は温水を使って、残った試料を洗い流す。）
- II. 洗剤洗滌（洗い流し洗滌の後、家庭用中性洗剤を入れて機械で高速回転させて洗滌する。）
- III. すすぎ洗滌（水又は温水を使って、機械を高速回転させて洗滌成分をすすぎ切ります。）
- IV. 乾燥（排水後、機械を2秒ほど高速回転させてカッターアセンブリを乾燥させる。）

### I. 予備洗滌

1. 本体より容器を取り外して下さい。
2. 水又は温水を流しながら、容器内部、容器フタを洗滌して残った試料のカスを流し切して下さい。

### II. 洗剤洗滌

1. 容器に容器容量の半分程度の水を入れ、その中に家庭用中性洗剤を2～3滴入れて下さい。
2. 容器に容器フタをきっちりとセットして下さい。
3. 容器を本体にセットして、1分間「HIGH」（高速）でカッターを回して下さい。
4. 容器を本体から外し、洗滌した水を捨てて、容器を空にして下さい。

### III. すすぎ洗滌

1. 空になった洗剤洗滌済みの容器の中に、きれいな水を容器容量の半分程度入れて下さい。
2. 容器フタを容器にセットして下さい。
3. 容器を本体にセットして、1分間「HIGH」（高速）でカッターを回して、洗剤成分をすすぎ洗いして下さい。
4. 容器を本体から外し、すすぎ洗いした水を捨てて、容器内を空にして下さい。
5. 再度、容器に水又は温水を容器のMAXラインまで入れ、カッターを回してすすぎ洗いして下さい。
6. 上記のすすぎ洗いをしていても洗剤成分が残っている場合は、流水で十分に洗い流して下さい。

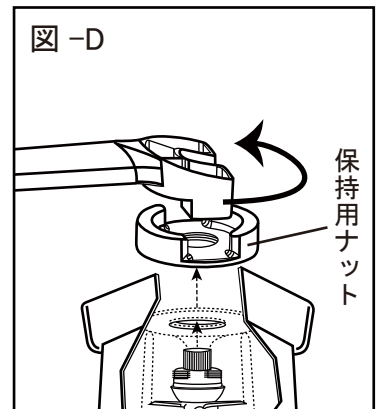
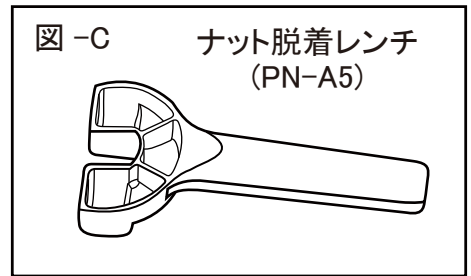
### IV. 乾燥

1. 排水後、空の容器を本体にセットして下さい。
2. 2秒程度「HIGH」（高速）でカッターを回して、カッターアセンブリ-部分の水分を取り除いて下さい。
3. 容器、容器フタは水分を十分に切り、きれいな乾いた布で水気を拭き取り、完全に自然乾燥させて下さい。

## カッターアセンブリの取り外し

本機（アブソルートブレンダー）では、カッターアセンブリを取り外しての洗浄も可能です。通常での洗浄では取り外す必要はございませんが、取り外しての洗浄が必要になった場合は下記をご覧ください、カッターアセンブリを取り外して下さい。

1. 別売の図-Cのナット脱着レンチ（プラスチック製）を使用します。
2. 図-Dのように脱着レンチを容器底部の保持用ナットに合わせて、反時計回りに回すと保持用ナットが緩みカッターアセンブリを外す事ができます。この時カッターアセンブリが落ちてしまう事がありますので、軍手などをして容器内部からカッターアセンブリが落ちないように支えながら保持用ナットを回すようにして下さい。
3. カッターアセンブリを取り付ける時は、容器内側からカッターアセンブリをセットして、保持用ナットを外側から手で時計回りにある程度まで回して下さい。この時カッターアセンブリと保持用ナットのネジ切りがしっかり噛み合うように回して下さい。ねじ込みが歪んでいたり噛み合わせが悪ければ、液漏れの原因となります。
4. 最後は脱着レンチを使ってきつく締めて下さい。この時、必要以上に力を入れないで下さい。

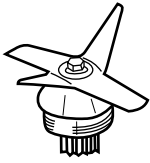


---

## アブソルートブレンダー（ABS-V）仕様

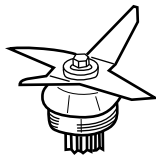
型 式	ABS-V
サイズ	185 X 220 X 510mm
電 源	100V, 50/60Hz
電気容量	975W
回転数	HIGH: 24,000rpm（無負荷時） VARIABLE: 1,000～15,000rpm（無負荷時）
重 量	6.0 kg
容 量	2.0L
付属品	2.0L ポリカーボネイト容器 カッター組込
価 格	¥178,000

# 交換部品表



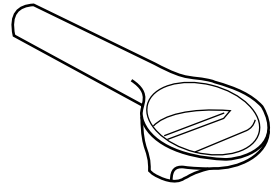
カッターアセンブリ (ドライ型)

型番 : PN-A3      ¥19,000



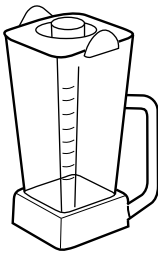
カッターアセンブリ (ウェット型)

型番 : PN-A4      ¥19,000



ナット脱着レンチ

型番 : PN-A5      ¥3,000



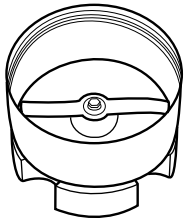
1.5L ポリカ容器 (カッター組込)

型番 : PN-A1      ¥33,000



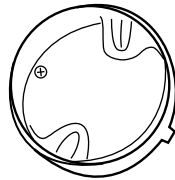
2L ポリカ容器 (カッター組込)

型番 : PN-A2      ¥33,000



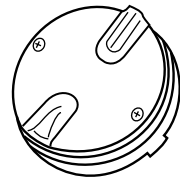
SUS 容器セット フタ無  
(カッター組込済)

型番 : PN-B11      ¥80,000



標準フタ

型番 : PN-W02      ¥20,000



微粉碎フタ

型番 : PN-W03      ¥22,000

## 注意事項

- 本機を操作する前に電源コードのプラグがコンセントに入っていない事を、本機のパワーユニット（この取説2ページ、図-B参照）のコントロールパネルのメインスイッチ（イ）がOFF（切）になっているか確認して下さい。もしメインスイッチの位置がOFFになっていないならメインスイッチをOFFの位置に直して下さい。
- 次にコントロールパネル中央の可変速度ダイヤル（ロ）を1に戻しておいて下さい。
- 容器に試料を入れる場合は、規定量の線を上回らないで下さい。
- 作動中は常に容器の上に手を添えて保持して下さい。
- 作動中は容器の中に手や器具（タンパーは除く）を入れないで下さい。
- スイッチを入れると容器が異常な動きをする場合は、直ちにスイッチを切って点検を行って下さい。
- 作動中にカッターが回らなくなったら、直ちにスイッチを切って点検を行って下さい。過負荷のままモーターを作動すると故障の原因になります。
- 有機溶剤や非常に硬い試料、粘性の強い試料等のご使用はご遠慮下さい。
- 本機が正常に作動しない、もしくは全く作動しない場合は、購入販売店に修理を依頼して下さい。
- 感電の危険から身を守るために、モーターユニットは水やその他の液体の中には入れないで下さい。
- 決して稼働部分に触れないで下さい。
- 屋外では使用しないで下さい。

### 安全装置（自動復帰）説明

本機アブソルートブレンダーにはモーターの焼き付き故障を防ぐ為、安全装置が組み込まれています。強い負荷のかかる試料を入れたとき、カッターと容器の間に試料が挟まったり、分量が多すぎた場合等、モーターに過剰な負荷がかかった時には、過電流防止装置が働いてモーターが自動的に停止します。これは故障ではありませんので、次の作業手順に従って再スタートして下さい。

1. まず、コントロールパネル⑦のメインスイッチ（イ）をOFFにして下さい。
2. 次にコードプラグを電源コンセントから抜きます。
3. 容器セットをパワーユニットから取り外し、容器カバーを外します。カッターと容器に挟まっている試料を取り除き、分量が多い場合は分量を減らして下さい。
4. 15分程機械を休めます。その間この機械の自動復帰機能が働き、自動復帰します。通常通りご使用下さい。

◎上記の注意事項を怠ったりしますと、事故につながったり、満足な試料作成が出来ない場合がありますので、必ず守って下さいますようお願い申し上げます。



ラボ用輸入機材専門メーカー

**大阪ケミカル株式会社**

〒530-0045

大阪府大阪市北区天神西町 5-17 アクティ南森町 2F

TEL 06-6311-1050 FAX 06-6311-1070

E-mail: info@daichem.co.jp

http://www.daichem.co.jp